

当社は、高周波電源を利用した金属熱処理の受託加工や、コイルなど同付属製品の設計、製作、販売などを行っています。

滋賀工場では、車の急ブレーキ使用時に安全に停車できるアンチロックブレーキシステム(ABS)といわれる自動車部品などの熱処理加工を行っています。

「鉄を生かすも殺すも熱処理次第」と言われるように、部品に熱処理を施すことで鉄の強さと耐久性が増し、自動車の走る・止まる・曲がるという3大機能を、より安全正



▲お話を伺った  
亀山代表取締役

■ 信頼の熱処理加工で車の安全性に貢献

## ■ デンコーテクノヒート株式会社 滋賀工場

確に行うことに役立っています。

普段、皆さんの目に触れる機会はないと思いますが、世界中の車で当社が加工した製品が多く使われ、皆さんの安心、安全な運転に貢献しています。

### 強度と耐久性を両立した高周波熱処理

部品全体に行う一般的な熱処理とは違い、高周波熱処理は、部分的な熱処理加工が可能です。そのため、鉄の特性を生かしながら部分的に強度を上げることができ、部品全体としては耐久性を維持することができま

す。こつこつと当社の高周波熱処理の受託加工や設備販売のシェアは、



▲熱処理の工程

国内トップクラスを誇っています。

### 品質を最優先に、新たな挑戦を

私達は、車の部品を扱うための仕事のミスが人命に関わることを充分認識し、常に品質を最優先に考えて取り組んでいます。

車を新興国に輸出するだけでなく、生産の拠点も移す方向に転換している中、当社も海外展開を視野に入れています。また、将来的には車以外にも、航空機などの部品でもお役に立てることを願っています。

(代表取締役 亀山 美治氏談)

### DATA

設立 平成3年  
従業員数 220名  
所在地 水口町さつきが丘10番地  
☎63-3831 ☎63-3833

甲賀市工業会についての問い合わせ

甲賀市工業会事務局(商工政策課)  
☎65-0709 ☎63-4087

\*このコーナーでは、甲賀市工業会に加盟されている、ものづくり企業を紹介していきます。



甲賀ボン蔵 ©2008 甲賀市工業会

## 編集後記



桜の季節も終わり、ツツジの季節がやってきました。これまでの冬の厳しさを癒すように緑が息吹いていき、土や草木のにおいが薫るこの時期は私の好きな季節で、梅雨を経て夏に入っていくことを考えると楽しくなってきます。

それと同時に、暑い季節をどう乗り越えようかという悩みも出てくる季節ではあります。四季が明確に感じられる風土は、世界でも日本だけだと聞いたことがあります。今年もまた節電が呼びかけられる暑い夏になりそうですが、それも四季を楽しむためと思って、これからの季節に思いを巡らせていきたいと思ひます。①

## 甲賀市の花・木・鳥



花 ササユリ 木 スギ 鳥 カワセミ

### ● 今月の納税等 ●

- 固定資産税(1期)
- 軽自動車税(全期)
- 国民健康保険税(2期)
- 保育料・幼稚園使用料
- 介護保険料(2期)
- 公共下水道使用料・農業集落排水施設使用料・処理施設使用料

納期限は5月31日(木)です

市税等の納付には、便利な「口座振替」をご利用ください。

### 編集・発行

#### 甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地  
☎0748-65-0650 ☎0748-63-4554

#### 甲南庁舎

甲賀市甲南町野田810番地  
【上下水道部】☎0748-86-8000 ☎0748-86-8032  
【教育委員会】☎0748-86-8002 ☎0748-86-8380

#### 市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地  
☎0748-62-1621 ☎0748-63-4086

#### 土山地域市民センター

甲賀市土山町北土山1715番地  
☎0748-66-1101 ☎0748-66-1564

#### 甲賀大原地域市民センター

甲賀市甲賀町相模173番地1  
☎0748-88-4101 ☎0748-88-3104

#### 甲南第一地域市民センター

甲賀市甲南町野田810番地  
☎0748-86-4161 ☎0748-86-8029

#### 信楽地域市民センター

甲賀市信楽町長野1203番地  
☎0748-82-1121 ☎0748-82-3415

※上記4つの地域市民センターは、旧支所の地域市民センターで、従来の支所機能を有します。

「広報あいこうか」がホームページでもご覧いただけます!

### 甲賀市ホームページ

<http://www.city.koka.lg.jp/>

『広報あいこうか』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あい こうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。

